

## ネットワーク事務局の活動状況

原子力人材育成ネットワーク事務局  
(日本原子力研究開発機構 原子力人材育成センター)  
村上 博幸

平成 22 年 11 月に設立された「原子力人材育成ネットワーク」の活動も 3 年目を迎え、各参加機関の活動も拡大している。ネットワーク事務局においては、これらの人材育成活動実施機関との連携、情報共有を密にし、さらに機関横断的活動を発展させるべく協力を行ってきているところであり、本年度も昨年度同様、ネットワーク会合の開催、国内外の関係機関への調査、情報収集、広報活動及び原子力人材育成データベースの構築などを継続的に実施した。

本報告では、前回の報告会（H23 年 12 月）以降、事務局において実施したこれらの種々の活動のうち、1）ネットワーク会合（運営委員会、企画ワーキンググループ、分科会、報告会など）の開催、2）ネットワークの対外窓口としての活動、連絡調整、3）広報活動、ネットワーク紹介活動（参加促進）、4）国際協力、海外原子力人材育成活動に係る調査、原子力人材育成国際会議の開催（国際ネットワーク構築の推進）、5）IAEA マネジメントスクール日本開催、国際人材養成コース開催、国内関係機関との連携協力活動、6）国内外関係機関の人材育成情報の収集、原子力人材育成ネットワークシステム（データベース）の構築推進、7）今後のネットワークのあり方等の検討などの活動について、それらの概要を報告する。

なお、本年度の特筆すべき活動として実施した以下の活動については、他の分科会報告等において別途詳細に報告する。

- 1) 原子力人材育成ネットワーク（データベース）システム構築
- 2) IAEA 原子力エネルギーマネジメントスクールの日本開催
- 3) 国際人材養成コースの試行実施



図 平成 24 年度第 1 回原子力人材育成ネットワーク運営委員会（H24 年 8 月 30 日）